

令和 7年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	土地改良課
	施策	農林水産業の振興		電話番号	087-839-2433
	取組方針	生産体制の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	土地改良施設管理事業			

【事業全体概要】

事業概要	農業生産基盤の整備促進を図り、農業生産性の向上、農業総生産の増大等に資するため、土地改良事業関係各種団体への負担・補助を行うとともに、土地改良施設の維持管理・環境整備を行う。			
年度概要	香川用水土地改良区経常賦課金、香川用水事業推進協議会負担金、香川用水事業推進協議会市長会負担金、新川沿岸土地改良区連合補助金、香川用水施設緊急対策事業負担金（令和2年度～6年度）、新川吉田川沿岸排水対策促進期成会補助金、大井東海岸施設管理費、一宮新池農村公園管理費、農道等管理費			
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令

【事業の目的】

対象（何を）	香川用水土地改良区等の各種団体及び一宮新池農村公園等の土地改良施設
意図（どのような状態にしたいか）	各種団体の運営円滑化の支援及び安心して利用できる土地改良施設の維持管理を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
各種団体への負担・補助件数	件	0	0	7	6	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
		香川用水経常賦課面積	ha	目標値 実績値	0 0	0 0	4,610 4,637	4,543	4,476
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
	農村地域における混住化の進展等に伴い、土地改良区の受益面積は減少傾向にあるものの、土地改良事業を効果的に推進したことにより目標を達成した。			(目標達成度)	100.6%				
				(得点)	35点				
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
			目標値 実績値						
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
				(目標達成度)					
				(得点)					

【コストの推移】

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	80,455	68,403	82,061	82,725
(事業費)	[千円]	44,532	31,521	44,233	44,897
(職員人件費)	[千円]	35,923	36,882	37,828	37,828

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	香川用水土地改良区経常賦課金、香川用水事業推進協議会負担金、香川用水事業推進協議会市長会負担金、新川沿岸土地改良区連合補助金、香川用水施設緊急改築事業負担金(平成18年度~令和4年度)、香川用水施設緊急対策事業負担金(令和2年度~6年度)、新川吉田川沿岸排水対策促進期成会補助金、大井東海岸施設管理費、一宮新池農村公園管理費、農道等管理費	香川用水事業費 36,830千円 大井東海岸施設管理費 835千円 一宮新池農村公園管理費 4,551千円 農道等管理費 2,017千円	総額	44,233	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	800
				他	0
一般財源	43,433				
令和 7 年度	香川用水土地改良区経常賦課金、香川用水事業推進協議会負担金、香川用水事業推進協議会市長会負担金、新川沿岸土地改良区連合補助金、香川用水施設緊急対策事業負担金(令和2年度~6年度)、新川吉田川沿岸排水対策促進期成会補助金、大井東海岸施設管理費、一宮新池農村公園管理費、農道等管理費	香川用水事業費 35,875千円 大井東海岸施設管理費 1,288千円 一宮新池農村公園管理費 3,919千円 農道等管理費 3,815千円	総額	44,897	
			特定財源	国	0
				県	32
				市債	0
				他	0
一般財源	44,865				

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結びつくか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	94 / 100 (94%)	今後の方向性	改善
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

厳しい財政事情を踏まえ、緊急性などによる優先度を考慮するとともに、必要に応じて見直しを行いながら、土地改良施設の維持管理の経費削減に努めた。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

厳しい財政事情を踏まえ、必要に応じて見直しを行いながら、土地改良施設の維持管理費の経費削減に努める。

令和 7年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	土地改良課
	施策	農林水産業の振興		電話番号	087-839-2433
	取組方針	生産体制の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	多面的機能支払事業			

【事業全体概要】

事業概要	農地・農業用水等の資源の適切な保管理が、高齢化や混住化等により困難になってきていることや、国民の価値観の変化への対応、農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換していくことが求められていることから、地域ぐるみで取り組む効果の高い共同活動や水路・農道等の長寿化のための向上活動等を実施する活動組織に活動費用の一部を補助する。 (補助率 市1/4・国1/2・県1/4)				
年度概要	多面的機能支払交付金 ・農地維持支払交付金 ・資源向上支払交付金(共同) ・資源向上支払交付金(施設の長寿命化)				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	多面的機能支払交付金実施要綱・要領

【事業の目的】

対象(何を)	地域ぐるみで農地・水保全の共同活動・向上活動を行う活動組織
意図(どのような状態にしたいか)	農村が持つ自然や景観を、農業者や農業者以外の住民を含めた地域ぐるみで守ろうとする共同意識が醸成される。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
活動組織数(農地維持)	組織	0	0	34	35	36

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
		対象農用地面積	ha	目標値 実績値	0 0	0 0	2,520 2,567	2,525	2,530
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)								
	事業内容の周知及び事業実施を促したことにより、取組団体が増加し、対象農用地面積が目標値を上回った。			(目標達成度)	101.9%				
				(得点)	35点				
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
			目標値 実績値						
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)								
				(目標達成度)					
				(得点)					

【コストの推移】

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	155,229	163,616	184,033	239,070
(事業費)	[千円]	145,500	147,057	167,049	222,086
(職員人件費)	[千円]	9,729	16,559	16,984	16,984

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
			総額		
令和 6 年度	多面的機能支払交付金 ・農地維持支払交付金 ・資源向上支払交付金(共同) ・資源向上支払交付金(施設の長寿命化) 日本型直接支払推進交付金 ・多面的機能支払交付金に係る推進事業	・農業の有する多面的機能の 発揮の促進に関する法律 ・多面的機能支払交付金実施 要綱(国) ・多面的機能支払交付金実施 要領(国) ・香川県多面的機能支払交付 金交付要綱	総額	167,049	
			特定財源	国	0
				県	128,538
				市債	0
				他	0
一般財源	38,511				
令和 7 年度	多面的機能支払交付金 ・農地維持支払交付金 ・資源向上支払交付金(共同) ・資源向上支払交付金(施設の長寿命化) 日本型直接支払推進交付金 ・多面的機能支払交付金に係る推進事業	・農業の有する多面的機能の 発揮の促進に関する法律 ・多面的機能支払交付金実施 要綱(国) ・多面的機能支払交付金実施 要領(国) ・香川県多面的機能支払交付 金交付要綱	総額	222,086	
			特定財源	国	0
				県	165,673
				市債	0
				他	0
一般財源	56,413				

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結びつくか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	96 / 100 (96 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

農業・農業用施設の適切な保安全管理について、農業者や地域住民が共同して活動、交流する機会を通じて、連帯意識を醸成しつつ事業を実施した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

農業・農業用施設の適切な保安全管理について、農業者や地域住民が共同して活動、交流する機会を通じて、連帯意識の醸成が図られており、今後も継続して事業を実施する必要がある。

令和 7年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	土地改良課
	施策	農林水産業の振興		電話番号	087-839-2433
	取組方針	生産体制の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	土地改良事業			

【事業全体概要】

事業概要	農業生産基盤の整備を実施することにより、農業生産性の向上と農業の健全な発展を図り、更には農村地域の環境整備を通じ市民生活の向上を図るため、各種土地改良事業を実施する土地改良区等に事業費用の一部を補助する。			
年度概要	団体営土地改良事業補助金、単独県費補助土地改良事業補助金、単独市費土地改良事業補助金等、土地改良事業事務費、ため池防災対策事業費（小規模ため池防災対策特別事業費）			
重点取組事業		市長マニフェスト	関連根拠法令	高松市土地改良事業補助規程・実施要領

【事業の目的】

対象（何を）	土地改良事業を実施する土地改良区等
意図（どのような状態にしたいか）	農業生産の基盤整備を図り、農業の生産性向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
補助金等交付団体数（土地改良区等）	団体	0	0	37	37	37

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
		土地改良区受益面積	ha	目標値 実績値	0 0	0 0	10,363 10,394	10,223
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	目標はおおむね達成されており、土地改良施設の補修改修等が適切に実施された。			(目標達成度)	100.3%			
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	目標はおおむね達成されており、土地改良施設の補修改修等が適切に実施された。			(目標達成度)				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	目標はおおむね達成されており、土地改良施設の補修改修等が適切に実施された。			(目標達成度)				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	目標はおおむね達成されており、土地改良施設の補修改修等が適切に実施された。			(目標達成度)				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	目標はおおむね達成されており、土地改良施設の補修改修等が適切に実施された。			(目標達成度)				
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	目標はおおむね達成されており、土地改良施設の補修改修等が適切に実施された。			(目標達成度)				

【コストの推移】

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	815,552	941,117	1,002,019	1,046,198
(事業費)	[千円]	745,202	870,363	929,451	973,630
(職員人件費)	[千円]	70,350	70,754	72,568	72,568

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
			総額		
令和 6 年度	団体営土地改良事業補助金、単独県費補助土地改良事業補助金、単独市費土地改良事業補助金等、土地改良事業事務費、小規模ため池防災対策特別事業費、単独市費土地改良施設災害復旧事業補助金	高松市土地改良事業補助規程 高松市土地改良事業実施要領	総額	929,451	
			特定財源	国	0
				県	57,193
				市債	720,600
				他	10,000
一般財源	141,658				
令和 7 年度	団体営土地改良事業補助金、単独県費補助土地改良事業補助金、単独市費土地改良事業補助金等、土地改良事業事務費、ため池防災対策事業費(小規模ため池防災対策特別事業費)	高松市土地改良事業補助規程 高松市土地改良事業実施要領	総額	973,630	
			特定財源	国	0
				県	73,770
				市債	422,400
				他	9,786
一般財源	467,674				

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結びつくか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	96 / 100 (96%)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

土地改良事業を実施することで、農業基盤整備が進み、農業生産性の向上が図られるほか、地域の防災関連の強化にも資することから、今後とも必要な事業の推進を図るための予算確保が必要である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

土地改良事業を実施することで、農業基盤整備が進み、農業生産性の向上が図られているほか、地域の防災関連の強化にも資することから、今後とも必要な事業を推進するものである。

令和 7年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	環境と共生する脱炭素社会の実現		課(室)名	土地改良課
	施策	循環型社会の形成		電話番号	087-839-2433
	取組方針	環境意識の醸成		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	「ため池守り隊」市民活動支援事業			

【事業全体概要】

事業概要	用途地域内に点在するため池は、農業用水の水源だけでなく、ため池が創り出す水辺空間が地域住民の憩いの場にもなっている。 近年、農地の減少や農家の高齢化等により、適正な管理が困難になっているため、ため池管理者のみならず、地域住民も参加した草刈や清掃活動等、本市のため池の自然環境を守り育てるために、ため池の保全活動を支援する。			
年度概要	ため池管理者だけでなく、地域住民も参加した草刈や清掃活動等の、ため池保全活動を支援する。 12ため池			
重点取組事業		市長マニフェスト	関連根拠法令	「ため池守り隊」市民活動支援事業補助金交

【事業の目的】

対象（何を）	ため池の保全活動を行う市民活動団体
意図（どのような状態にしたいか）	ため池管理者だけでなく、地域住民等も参加した保全活動に支援することにより、ため池の自然環境を守る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
活動団体数	団体	0	0	11	14	14

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
活動参加人数	人	目標値 実績値	0 0	0 0	550 520	555	560
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
事業着手の翌年度以降は交付額が漸減される制度になっており、参加団体数当たりの費用対効果が向上し、参加団体の自立が促進された。	(目標達成度)		94.5%				
	(得点)		33点				
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
(目標達成度)							
(得点)							

【コストの推移】

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	3,904	3,844	3,856	4,866
(事業費)	[千円]	1,659	1,586	1,540	2,550
(職員人件費)	[千円]	2,245	2,258	2,316	2,316

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
			総額		
令和 6 年度	ため池管理者だけでなく、地域住民も参加した草刈や清掃活動等の、ため池保全活動を支援する。 1 2 ため池	補助金額 1,540千円	総額	1,540	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
一般財源	1,540				
令和 7 年度	ため池管理者だけでなく、地域住民も参加した草刈や清掃活動等の、ため池保全活動を支援する。 1 2 ため池	補助金額 2,550千円	総額	2,550	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
一般財源	2,550				

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結びつくか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	90 / 100 (90%)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

【昨年度の実施状況と課題】 (評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

実施ため池箇所数については、昨年と比べて減少したが、同事業に対する市民の関心が高まっており、今後、参加団体は増加するものと推測している。

【今後の事業方針】 (評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入)

重要な地域資源であるため池の自然環境を保全するため、市民活動団体が行う活動に対して、活動費の一部を助成することは必要である。

また、2年目以降の制度運用として自主自立的に活動が実施できるような制度を構築している。